

マテリアルサイエンス系セミナー

テーマ

「フレキシブルデバイス」

Flexible device

講演者: Ukai Display Device Institute

鷓飼 育弘 代表

Yasuhiro Ukai, CEO, Ukai Display Device Institute

日時: 平成30年 7月 5日(木) 15:30~17:00

場所: 知識科学系講義棟2階 中講義室

講演要旨:

フレキシブルデバイスとして代表的なディスプレイを中心に最新技術動向を紹介する。基板材料、生産方式、ロール・ツ・ロール生産装置、TFT 材料、ディスプレイの種類等紹介する。現在、スマートフォンで採用されているフレキシブル OLED 製造の課題についても触れる。

【講演項目】

1. ディ스플레이の技術推移 2. フレキシブルディスプレイの種類と特徴 3. 基板材料: ガラス、プラスチック、セルロースナノファイバー、SUS 4. 生産方式: 枚葉方式、ロール・ツ・ロール (R2R) 方式 5. R2R 方式用生産装置: 真空装置、印刷装置など 6. TFT 材料: Si 系半導体 (a-Si, LTPS) 酸化半導体、有機半導体 7. 現状のフレキシブル OLED 生産方式の課題 8. 開発・実用化例 9. 若い人たちへ

講演者略歴:

1968 年: 大阪大学卒業、同年ホシデン (株) 入社
1979 年から主にトップゲート型 a-Si TFT-LCD の R&D および事業化に従事
1989 年: Apple Macintosh portable に世界で初めて 10 型モノクロ反射型の a-Si TFT-LCD が採用された
1994 年: 世界で初めて民間航空機 (ボーイング 777) コックピット用ディスプレイとして TFT-LCD が採用された
スペースシャトルのコックピット用ディスプレイとしても採用された
1997 年: Du Pont と a-Si TFT と Se による直接変換型 X 線ディテクタ (FPD: Flat Panel Detector) を開発実用化
1999 年: 東京工業大学から工学博士号授与される
同年 3 月退職 (退職時開発技術研究所参与)
1999 年: ソニー (株) 入社 STLCD (ソニーと豊田自動織機の合併) 技術部長として LTPS TFT-LCD の量産立ち上げに従事。世界で初めてガラス基板上に LTPS TFT によるシステム・オン・パネルの量産
2002 年~: モバイルディスプレイ事業本部担当部長及びコーポレート R&D ディ스플레이デバイス開発本部 Chief Distinguished Engineer として、技術戦略・技術企画担当。In-Cell 化技術を学業界に提唱し事業化を推進
2008 年 3 月: ソニー (株) 退職
2008 年 4 月~: 現職

参加申込・予約は不要です。直接会場にお越しください。

お問い合わせ先: 共通事務管理課 共通事務第三係 (E-mail: ms-secr)